



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月10日

上場会社名 スーパーバッグ株式会社

上場取引所 東

コード番号 3945

URL <https://www.superbag.co.jp/>

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名)樋口 肇

問合せ先責任者 (役職名)経理部長

(氏名)鈴木 崇之

TEL 04-2938-1244

定時株主総会開催予定日 2024年6月27日

配当支払開始予定日

2024年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	26,837	6.3	1,034	129.5	1,076	127.8	866	82.8
2023年3月期	25,253	0.5	450	—	472	—	473	—

(注) 包括利益 2024年3月期 1,281百万円(141.1%) 2023年3月期 531百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	570.84	—	24.4	7.2	3.9
2023年3月期	309.96	—	17.5	3.4	1.8

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 62百万円 2023年3月期 73百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	15,597	4,153	26.5	2,794.25
2023年3月期	14,125	2,985	21.0	1,944.73

(参考) 自己資本 2024年3月期 4,139百万円 2023年3月期 2,971百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,042	△327	△357	2,533
2023年3月期	60	30	△255	2,148

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	—	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年3月期	—	—	—	90.00	90.00	133	15.8	3.8
2025年3月期(予想)	—	—	—	90.00	90.00	—	15.7	—

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	27,700	3.2	1,070	3.5	1,120	4.1	870	0.5	573.40

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	1,686,154 株	2023年3月期	1,686,154 株
② 期末自己株式数	2024年3月期	204,846 株	2023年3月期	157,953 株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	1,517,270 株	2023年3月期	1,528,273 株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2024年3月期	26,223	6.7	1,018	130.0	1,054	148.3	855	96.4
2023年3月期	24,584	2.6	442	—	424	—	435	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	564.04	—
2023年3月期	285.08	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	％	百万円	％	％	円 銭	円 銭	
2024年3月期	15,126	—	4,082	—	27.0	2,755.74	—	
2023年3月期	13,838	—	3,035	—	21.9	1,986.18	—	

(参考) 自己資本 2024年3月期 4,082百万円 2023年3月期 3,035百万円

2. 2025年3月期の個別業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通 期	27,100	3.3	1,110	9.0	1,130	7.2	860	0.6	566.81

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、(添付資料)4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報) .....	13
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、行動制限が緩和されたことから、国内の経済活動は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、世界的な金融引締め政策による景気減速懸念、ウクライナ・中東地域をめぐる情勢の悪化、円安による原材料価格の高騰や物価上昇など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く経営環境につきましては、原材料・物流コストの高騰や円安進行といった外部要因の影響は継続しているものの、環境意識の高まりと人流の活発化・インバウンド需要の拡大により紙製品事業は好調に推移いたしました。また、コロナ禍でのオンライン消費活動の定着と段ボール製宅配資材の紙袋化の流れを受け、紙製宅配資材の販売は堅調に推移しており、その市場規模は今後も拡大していくものと見込んでおります。

このような環境のもと、当社グループは2021年6月30日に公表した中期経営計画『次世代パッケージ企業への転換』の最終年度にあたり、『環境対応と成長基盤確立のための3ヵ年～本気の変革～』を基本方針とし、事業構造改革の完遂に向けて、「事業構造の転換」、「新規事業の発掘」、「コスト削減」、「業務運営の効率化」、「組織・人員の見直し」などの取り組みを加速し、環境戦略の強化、構造改革の徹底に注力してまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は26,837百万円（前年同期比6.3%増）、営業利益1,034百万円（前年同期比129.5%増）、経常利益1,076百万円（前年同期比127.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益866百万円（前年同期比82.8%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

なお、各セグメントのセグメント損益（営業損益）は、「セグメント情報」に記載のとおり、各セグメントに配分していない全社費用607百万円を配分する前の金額であります。

#### 「紙製品事業」

紙製品事業につきましては、国内における個人消費の回復やインバウンド需要拡大もあり、主力の手提袋、宅配袋、紙器の販売が引き続き堅調に推移し、売上高は前年同期に比べ1,443百万円増加して14,689百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は原材料費が増加したものの、調達先の見直し、紙製品事業へのリソース集中・生産体制の効率化に伴う利益率の向上により、前年同期に比べ422百万円増加して1,318百万円となりました。

#### 「化成品事業」

化成品事業につきましては、事業の選別を進めた結果、売上高は前年同期に比べ146百万円減少して5,535百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、価格改定による粗利益率の向上のほか、数年来取り組んだ固定費の削減、不採算事業の整理により、収益性の大幅改善・黒字化を達成し、前年同期に比べ151百万円増加して130百万円となりました。

#### 「その他事業」

その他事業につきましては、S・V・S（スーパーバッグ・バンダー・システム）を主たる事業として展開しております。売上高は前年同期に比べ287百万円増加して6,612百万円となりました。品目ごとの販売構成では、清掃用品が減少し、レジ用品が増加しております。セグメント利益（営業利益）は粗利益額が増加したことから、前年同期に比べ24百万円増加して193百万円となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

総資産は、前連結会計年度末に比べ1,472百万円増加して15,597百万円となりました。流動資産は、受取手形が90百万円減少、棚卸資産が115百万円減少した一方、現金及び預金が389百万円増加、売掛金が547百万円増加、電子記録債権が136百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ865百万円増加の10,686百万円となりました。固定資産は、減価償却で245百万円減少、繰延税金資産が88百万円減少した一方、設備投資等により427百万円増加、投資有価証券の時価評価額が435百万円増加、退職給付に係る資産が118百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ607百万円増加の4,911百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ304百万円増加して11,444百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が393百万円減少、短期借入金及び長期借入金が161百万円減少した一方、電子記録債務及び設備関係電子記録債務が469百万円増加、未払金及び設備関係未払金が84百万円増加、未払法人税等が72百万円増加、未払消費税等が89百万円増加、繰延税金負債が102百万円増加したことなどによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,167百万円増加して4,153百万円となりました。これは、自己株式の取得で113百万円減少した一方、利益剰余金が親会社株主に帰属する当期純利益計上により866百万円増加、その他有価証券評価差額金が303百万円増加、退職給付に係る調整累計額が70百万円増加したことなどによるものであります。この結果、1株当たり純資産額は、前連結会計年度末に比べ849.52円増加し2,794.25円に、自己資本比率は、前連結会計年度末の21.0%から26.5%になりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は2,533百万円となり、前連結会計年度末に比べ384百万円増加しております。その内訳は次のとおりであります。

## 「営業活動によるキャッシュ・フロー」

当連結会計年度における営業活動による資金の増加は、1,042百万円（前年同期は60百万円の増加）となりました。

これは、売上債権の増加593百万円、法人税等の支払額114百万円等資金が減少したものの、税金等調整前当期純利益1,088百万円、減価償却費245百万円、棚卸資産の減少115百万円、利息及び配当金の受取額109百万円等資金が増加したことなどによるものであります。

## 「投資活動によるキャッシュ・フロー」

当連結会計年度における投資活動による資金の減少は、327百万円（前年同期は30百万円の増加）となりました。

これは、投資有価証券の売却による収入48百万円等資金が増加したものの、投資有価証券及び固定資産の取得による支出372百万円等資金が減少したことなどによるものであります。

## 「財務活動によるキャッシュ・フロー」

当連結会計年度における財務活動による資金の減少は、357百万円（前年同期は255百万円の減少）となりました。

これは、借入金が純額で161百万円減少、自己株式の取得による支出113百万円、リース債務の返済による支出82百万円等資金が減少したことなどによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率	19.0%	20.0%	17.7%	21.0%	26.5%
時価ベースの自己資本比率	11.8%	12.0%	11.9%	14.4%	24.4%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	2.6年	—	8.4年	65.0年	3.6年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	17.1倍	—	5.1倍	0.7倍	13.1倍

(注) 自己資本比率

: 自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率

: 株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率

: 有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ

: キャッシュ・フロー/利払い

①各指標は、いずれも連結ベースの財務数値によって算出しております。

②株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

③有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っているすべての負債を対象としております。

④キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」を使用しております。

⑤利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「利息の支払額」を使用しております。

#### (4) 今後の見通し

今後のわが国経済につきましては、賃上げの実施やインバウンド需要拡大などから、国内の消費マインドは加速するものと期待される一方で、原材料価格の高止まりや円安進行、物流2024年問題、世界情勢の緊迫化など、引き続き先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

当社グループといたしましては、本日公表いたしました第2次中期経営計画『環境と共に歩む次世代パッケージ企業～創業120年の誇りを胸に～』において『成長戦略の追求と環境経営基盤の構築』を基本方針とした3ヵ年計画として取り組んでまいります。

そのために、

- ①紙製品事業への注力
- ②環境配慮製品を含めた新規事業開拓
- ③環境偏差値向上への取り組み
- ④人的資本への取り組みとガバナンス強化
- ⑤経営基盤戦略（社内システム高度化、サプライチェーン強化他）

を経営基本方針として定め、持続的な成長と長期利益の実現に取り組んでまいります。

2025年3月期の連結業績につきましては、紙製品事業への注力・設備投資と生産管理の高度化による収益性改善、新市場の開拓及び宅配資材・紙器・軟包材を中心とした成長牽引製品の拡充に組み込み、売上高27,700百万円、営業利益1,070百万円、経常利益1,120百万円、親会社に帰属する当期純利益870百万円を予想しております。

当社単体の業績につきましては、売上高27,100百万円、営業利益1,110百万円、経常利益1,130百万円、当期純利益860百万円を予想しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間及び期間での比較可能性を確保するため、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内他社の採用動向を踏まえつつ、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,193	2,582
受取手形	208	118
売掛金	3,622	4,169
電子記録債権	746	883
商品及び製品	2,204	2,205
仕掛品	324	324
原材料及び貯蔵品	380	263
その他	140	139
貸倒引当金	—	△1
流動資産合計	9,821	10,686
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,547	4,638
減価償却累計額	△3,864	△3,934
建物及び構築物（純額）	682	704
機械装置及び運搬具	6,914	7,141
減価償却累計額	△6,370	△6,461
機械装置及び運搬具（純額）	543	680
土地	644	644
リース資産	543	561
減価償却累計額	△370	△387
リース資産（純額）	172	174
建設仮勘定	8	14
その他	433	446
減価償却累計額	△415	△421
その他（純額）	17	25
有形固定資産合計	2,068	2,243
無形固定資産		
電話加入権	15	15
リース資産	0	2
その他	16	26
無形固定資産合計	31	44
投資その他の資産		
投資有価証券	1,548	1,965
差入保証金	108	107
退職給付に係る資産	368	487
繰延税金資産	132	43
その他	51	87
貸倒引当金	△6	△67
投資その他の資産合計	2,203	2,623
固定資産合計	4,304	4,911
資産合計	14,125	15,597

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,766	2,372
電子記録債務	2,821	3,292
短期借入金	1,321	1,352
リース債務	143	89
未払金	395	456
未払法人税等	102	175
未払消費税等	39	129
契約負債	30	32
賞与引当金	198	202
設備関係電子記録債務	13	12
設備関係未払金	6	30
その他	123	160
流動負債合計	7,962	8,306
固定負債		
長期借入金	2,267	2,075
リース債務	227	246
繰延税金負債	—	102
役員退職慰労引当金	34	43
退職給付に係る負債	647	671
固定負債合計	3,177	3,138
負債合計	11,139	11,444
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,374	1,374
資本剰余金	1,241	1,241
利益剰余金	275	1,141
自己株式	△263	△376
株主資本合計	2,627	3,380
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	206	509
繰延ヘッジ損益	0	1
為替換算調整勘定	148	187
退職給付に係る調整累計額	△10	59
その他の包括利益累計額合計	344	758
非支配株主持分	13	13
純資産合計	2,985	4,153
負債純資産合計	14,125	15,597

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	25,253	26,837
売上原価	20,456	21,421
売上総利益	4,796	5,415
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,405	1,336
保管費	833	884
給料及び手当	1,237	1,243
賞与引当金繰入額	100	103
退職給付費用	56	40
賃借料	150	135
旅費及び交通費	54	62
その他の経費	507	575
販売費及び一般管理費合計	4,345	4,381
営業利益	450	1,034
営業外収益		
受取配当金	32	36
持分法による投資利益	73	62
受取賃貸料	7	24
その他	13	18
営業外収益合計	127	143
営業外費用		
支払利息	88	80
為替差損	7	7
その他	10	12
営業外費用合計	105	101
経常利益	472	1,076
特別利益		
固定資産売却益	13	0
投資有価証券売却益	—	14
リース債務解約益	0	—
助成金収入	2	0
特別利益合計	16	14
特別損失		
固定資産除却損	8	1
固定資産売却損	5	—
ゴルフ会員権売却損	0	—
持分変動損失	—	0
特別損失合計	14	1
税金等調整前当期純利益	474	1,088
法人税、住民税及び事業税	87	194
法人税等調整額	△86	28
法人税等合計	0	223
当期純利益	474	865
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	0	△0
親会社株主に帰属する当期純利益	473	866

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	474	865
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	100	303
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	12	27
退職給付に係る調整額	△68	70
持分法適用会社に対する持分相当額	13	12
その他の包括利益合計	57	415
包括利益	531	1,281
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	530	1,280
非支配株主に係る包括利益	0	0

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,374	1,409	△367	△263	2,153
当期変動額					
資本剰余金から利益剰余金への振替		△168	168		—
親会社株主に帰属する当期純利益			473		473
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△168	642	△0	473
当期末残高	1,374	1,241	275	△263	2,627

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	105	—	123	58	287	12	2,453
当期変動額							
資本剰余金から利益剰余金への振替							—
親会社株主に帰属する当期純利益							473
自己株式の取得							△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	100	0	25	△68	57	0	57
当期変動額合計	100	0	25	△68	57	0	531
当期末残高	206	0	148	△10	344	13	2,985

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,374	1,241	275	△263	2,627
当期変動額					
資本剰余金から利益剰余金への振替					—
親会社株主に帰属する当期純利益			866		866
自己株式の取得				△113	△113
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	866	△113	752
当期末残高	1,374	1,241	1,141	△376	3,380

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	206	0	148	△10	344	13	2,985
当期変動額							
資本剰余金から利益剰余金への振替							—
親会社株主に帰属する当期純利益							866
自己株式の取得							△113
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	303	0	39	70	414	0	414
当期変動額合計	303	0	39	70	414	0	1,167
当期末残高	509	1	187	59	758	13	4,153

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	474	1,088
減価償却費	245	245
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6	61
賞与引当金の増減額 (△は減少)	27	3
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	0	15
受取利息及び受取配当金	△33	△37
支払利息	88	80
持分法による投資損益 (△は益)	△73	△62
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	△14
固定資産売却損益 (△は益)	△8	△0
固定資産除却損	8	1
売上債権の増減額 (△は増加)	△180	△593
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△436	115
仕入債務の増減額 (△は減少)	28	77
未収入金の増減額 (△は増加)	6	△10
未払債務の増減額 (△は減少)	△43	82
未払消費税等の増減額 (△は減少)	11	89
差入保証金の増減額 (△は増加)	△16	△0
その他	△26	△15
小計	79	1,126
利息及び配当金の受取額	75	109
利息の支払額	△89	△79
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△5	△114
営業活動によるキャッシュ・フロー	60	1,042
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△14	△13
投資有価証券の売却による収入	—	48
固定資産の取得による支出	△140	△358
固定資産の売却による収入	68	0
固定資産の除却による支出	△1	△0
差入保証金の回収による収入	32	0
保険積立金の解約による収入	80	—
その他	4	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	30	△327
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	1,100	1,200
長期借入金の返済による支出	△1,252	△1,361
自己株式の取得による支出	△0	△113
リース債務の返済による支出	△103	△82
財務活動によるキャッシュ・フロー	△255	△357
現金及び現金同等物に係る換算差額	11	26
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△152	384
現金及び現金同等物の期首残高	2,301	2,148
現金及び現金同等物の期末残高	2,148	2,533

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

## 1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、紙手提袋を主とした紙袋、レジ袋を主としたポリ袋の製造・販売ならびに用度品、消耗資材の一括受注納品システムS・V・S（スーパーバッグ・ベンダー・システム）を中心とした事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは製品の内容及びサービスの販売方法を基礎としたセグメントから構成されており、「紙製品事業」「化成品事業」「その他事業」の3つを報告セグメントとしております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報  
前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	紙製品事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
紙袋	10,992	—	—	10,992	—	10,992
紙器	1,285	—	—	1,285	—	1,285
その他紙製品	968	—	—	968	—	968
ポリ袋	—	4,591	—	4,591	—	4,591
その他化成品	—	1,090	—	1,090	—	1,090
その他商品	—	—	6,324	6,324	—	6,324
顧客との契約から生じる 収益	13,246	5,682	6,324	25,253	—	25,253
外部顧客への売上高	13,246	5,682	6,324	25,253	—	25,253
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	13,246	5,682	6,324	25,253	—	25,253
セグメント利益又は損失(△)	895	△21	168	1,042	△591	450
セグメント資産	5,503	1,656	1,657	8,817	5,307	14,125
その他の項目						
減価償却費	158	1	0	160	84	245
持分法適用会社への 投資額	165	—	—	165	—	165
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	109	1	0	110	13	123

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△591百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額5,307百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない親会社での長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産であります。

(3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額13百万円は、主に親会社の管理部門に係る設備投資額であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	紙製品事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
紙袋	12,117	—	—	12,117	—	12,117
紙器	1,560	—	—	1,560	—	1,560
その他紙製品	1,011	—	—	1,011	—	1,011
ポリ袋	—	4,674	—	4,674	—	4,674
その他化成品	—	860	—	860	—	860
その他商品	—	—	6,612	6,612	—	6,612
顧客との契約から生じる 収益	14,689	5,535	6,612	26,837	—	26,837
外部顧客への売上高	14,689	5,535	6,612	26,837	—	26,837
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	14,689	5,535	6,612	26,837	—	26,837
セグメント利益	1,318	130	193	1,641	△607	1,034
セグメント資産	6,043	1,725	1,755	9,524	6,072	15,597
その他の項目						
減価償却費	162	3	0	166	79	245
持分法適用会社への 投資額	167	—	—	167	—	167
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	347	1	0	349	78	427

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△607百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額6,072百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない親会社での長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産であります。
- (3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額78百万円は、主に親会社の管理部門に係る設備投資額であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,944.73円	2,794.25円
1株当たり当期純利益	309.96円	570.84円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	473	866
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	473	866
普通株式の期中平均株式数(株)	1,528,273	1,517,270

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当連結会計年度末 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	2,985	4,153
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	13	13
(うち非支配株主持分(百万円))	(13)	(13)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	2,971	4,139
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(株)	1,528,201	1,481,308

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。